志村大宮病院・
茨城北西総合リハビリテーションセンター

【施設基準】

- 脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅰ
- 運動器リハビリテーション料Ⅰ
- 呼吸器リハビリテーション料Ⅰ
- 廃用症候群リハビリテーション料Ⅰ
- がん患者リハビリテーション料

【スタッフ数】2024年4月時点

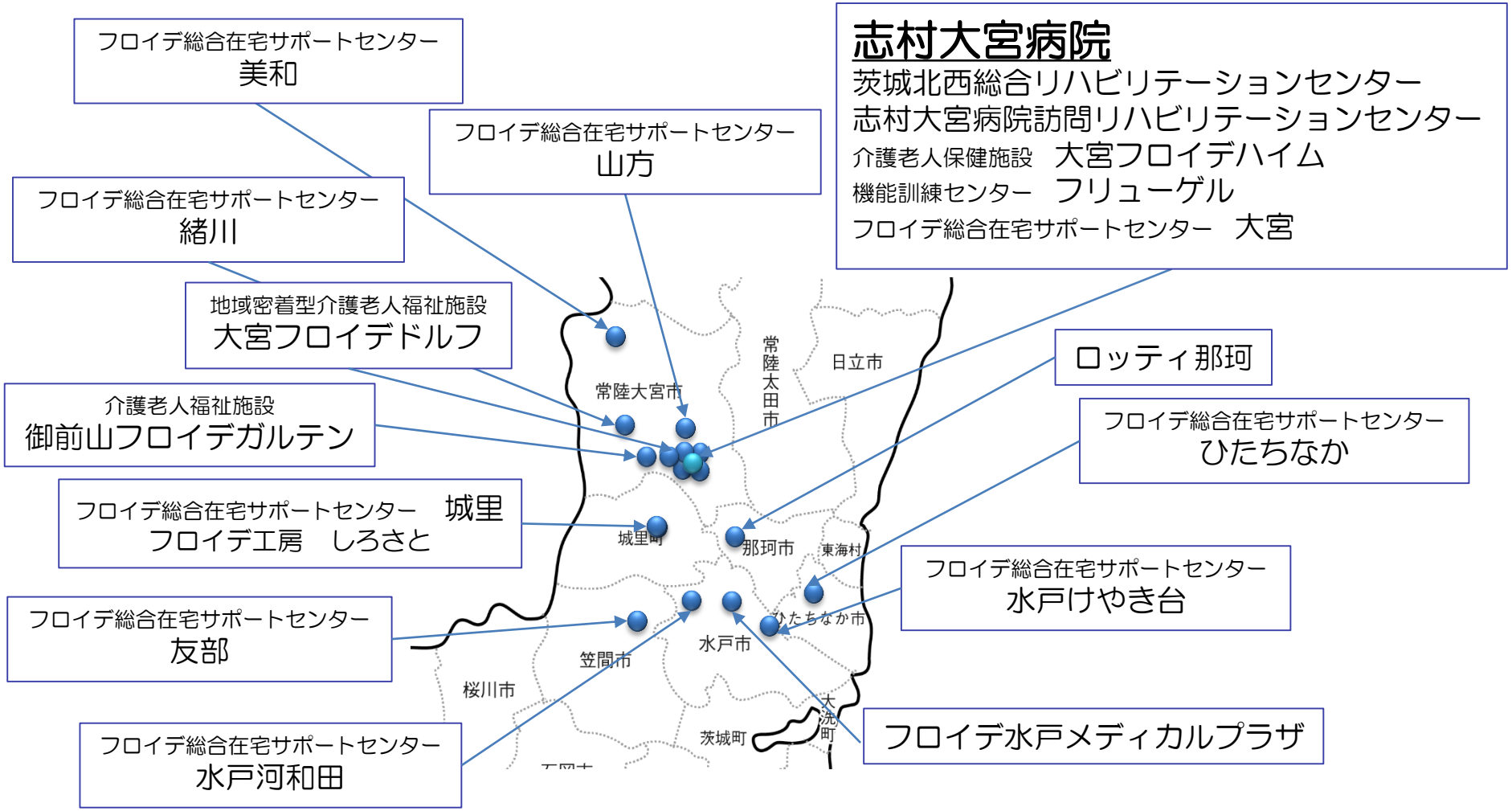
ＰＴ：78名　　公認心理師：3名
ＯＴ：54名　　アシスタント：５名
ＳＴ：15名

【茨城県地域リハビリ支援体制等】

- 茨城県指定地域リハビリ研修支援センター
- 茨城県指定地域リハビリ広域支援センター
- 茨城県指定地域リハ・ステーション
- 高次脳機能障害地域支援拠点病院

リハビリテーション専門職の配置先

茨城県央・県北西部において、医療保険領域・介護保険領域・障害福祉領域の事業所に療法士を配置しています。



リハビリテーション専門職が携わる地域事業

高齢者

- 常陸大宮市一般介護予防事業
  - あつまーれー教室
  - げんきアップ教室
  - スマイル教室
- ひたちなか市ときめき元気塾
- 笠間市通所型サービスC

こども

- 常陸大宮市こどもセンター
- 那珂市発達相談「すまいる」
- ひたちなか市発達相談「あそぼっか」
- 大子特別支援学校巡回訪問

キャリア形成支援について

リハビリテーション事業部グランドデザイン
入院～地域生活までの支援や勉強ができる事業体制

医療必要度

入院リハビリ
集中的な専門的リハビリテーション
- 早期リハビリテーション
- 機能改善,ADL向上
- 在宅復帰支援（退院調整）
- 福祉用具選択,住環境改修
- 高次脳機能障害家族支援
- 終末期リハビリ

外来リハビリ
退院後の継続的リハビリテーション
- 退院後,集中的リハビリテーション
- 自主練習定着（メンテナンス）
- 相談支援

機能訓練センター
社会生活力向上
- 職業前練習
- 生活関連動作練習
- 社会参加の推進

訪問リハビリ
在宅での課題解決リハビリテーション
- 在宅生活を継続するための課題抽出と解決
- 自宅生活の安定化を図る
- 社会参加の推進

就労支援
職業リハビリテーション
- 復職、再雇用に向けたトレーニング
- 高次脳機能障害者の就労支援

老健入所
在宅復帰と認知症リハビリテーション
- 多職種協働による生活課題解決
- 認知症リハビリ

通所リハビリ
集中的なリハビリテーション
- 退院後、集中的なリハビリテーション
- 機能改善、ADL向上
- 他者との交流

リハ強化デイ
生きがいづくり
- 1日全てがリハビリテーション
- 自己選択、自己決定

児童発達支援事業
子育て支援
- 早期療育
- 家族支援

街づくり
地域活性化と地域リハ
- 役割創出、介護予防
- ヘルスプロモーション

地域

各個人に合わせたキャリア形成をサポート

年１回の人員配置（興味関心）アンケートや、
普段の仕事ぶりを基に、配属先や役割などを提案していきます。

経験年数	配属先	その他
１年目	入院リハ	臨床研究
２年目	通所リハ	学会発表
３年目	訪問リハ	学会発表
４年目	訪問リハ	
５年目	訪問リハ	学会発表
６年目	入院リハ	介護予防
７年目	入院リハ	介護予防
８年目	外来リハ 児童発達支援事業	臨床実習、臨床研究、新人教育
９年目	入院リハ 外来リハ	臨床実習、臨床研究、新人教育

ローテーション・教育研究タイプ

経験年数	配属先	その他
１年目	入院リハ	
２年目	訪問リハ	
３年目	通所リハ	
４年目	老健入所	
５年目	通所リハ	リーダー
６年目	通所リハ	リーダー

ローテーション・管理職タイプ

経験年数	配属先	その他
１年目	入院リハ	
２年目	入院リハ 外来リハ	
３年目	入院リハ	外来小児リハ
４年目	入院リハ	外来小児リハ
５年目	入院リハ 児童発達支援事業	外来小児リハ、リーダー
６年目	入院リハ	主任

病院・スペシャリスト・管理職タイプ

経験年数	配属先	その他
１年目	入院リハ	
２年目	通所リハ	
３年目	リハ強化デイ	介護予防
４年目	リハ強化デイ	
５年目	リハ強化デイ 訪問リハ	学会発表

生活期タイプ

※ほんの一例です

言語聴覚療法部門

言語聴覚療法部門

【職員数】15名（女性13名，男性2名）

【職員経験年数】2年目～20年目

【主な職域】

〇病院（一般病棟，回復期リハ病棟等） ⇒　9名
〇訪問リハ　⇒　1名
〇介護老人保健施設　⇒　2名
〇サテライト施設（通所リハ，通所介護） ⇒　3名

教育体制

先輩セラピストの手厚い指導

- 経験の浅いセラピストにアドバイザーが付き、その人に合わせて業務や臨床の指導を行っていきます。

外部講師による臨床指導

- 月1～4回、外部の経験豊富なSTに直接臨床相談（問題点、目標、リハビリ内容等）を行うことができます。
- 臨床場面に同席し、実践的な指導を受けることができます。

代診制度による指導

- 担当者が公休の際、他療法士が代わりに介入を行い適宜アドバイス等を行っています。

新人教育プログラムの実施

- リスク管理、各療法、制度等について58テーマの座学の実施

様々な領域でのリハ

急性期・回復期

外来

老健
（入所・通所）

訪問

緩和ケア

急性期～終末期まで様々な
領域で活躍の場があります！
！

リハ対象疾患・実施内容

病棟	主な対象	リハ内容
一般病棟	脳血管、呼吸器、廃用	失語症練習、構音練習、高次脳機能練習 嚥下練習（間接、直接）
回復期リハ病棟	脳血管	失語症練習、構音練習、高次脳機能練習、嚥下練習（評価、間接、直接）
医療療養病棟	廃用	間接的嚥下練習（口腔ケア、口腔体操、頸部、顔面マッサージ） 直接的嚥下練習
緩和ケア病棟	がん	嚥下評価中心、まれにコミュニケーション評価、指導
外来	脳血管、（小児）	失語症練習、構音障害、高次脳機能練習、嚥下指導、発達評価、家族支援

多くの症例を経験しスキルアップ

失語症

嚥下障害

構音障害

高次脳機能障害

その他

- 多くの症例の経験を積むことができます。
- 患者年齢層は小児～高齢者まで幅広いです。

再び食べる楽しみを味わって頂くために、

当院では“摂食嚥下（飲み込み）外来”を実施しています。

摂食嚥下（飲み込み）外来　受診の流れ

受診予約（完全予約

受診当日　◎月曜日・火曜日（完全予約制）

16：00頃～　診察・問診・簡易検査（30分程度）

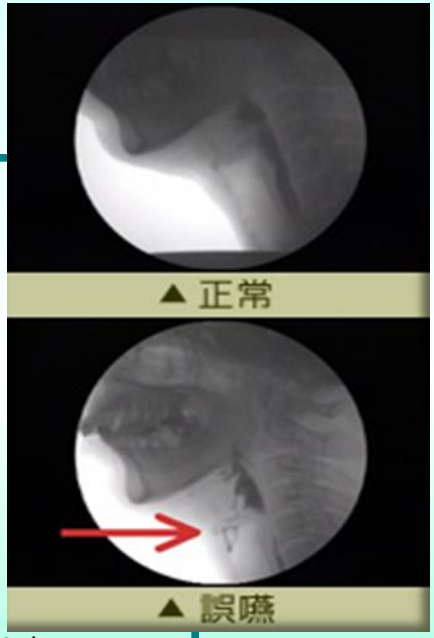
16：40頃～　嚥下造影検査（30～40分程度）

※嚥下造影検査では、レントゲンを撮りながら飲食していただき、飲み込みの様子を評価します。

※経口摂取をしばらく行っていない患者様など、状態によっては嚥下造影検査を実施せずに判断させて頂く場合もございます。

17：20頃～　検査結果の説明

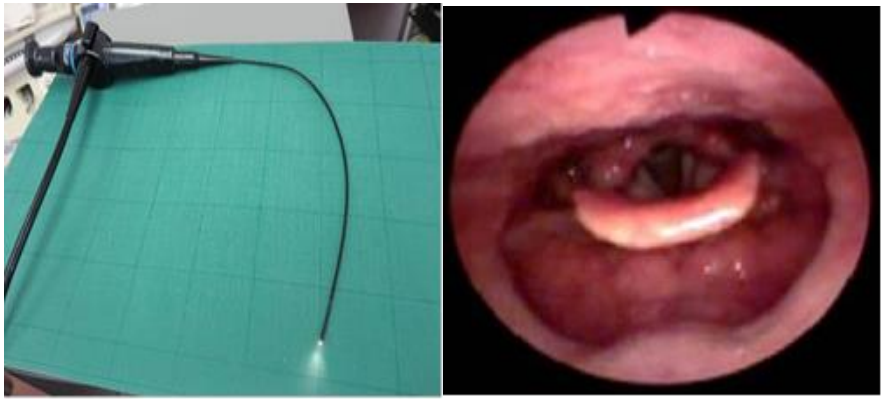
※当日はその場での簡単な説明になります。後日、院内で詳細な検討会を行い、文書等にてご報告致します。



文書等によるご報告

嚥下評価の充実

嚥下内視鏡検査（VE）



嚥下造影検査（VF）

機器を揃え、客観的な検査を定期的かつ正確に実施することができます。

検査実施後、医師とSTとで検討会を行い、治療方針を決定しています。

嚥下食調理実習「えんげキッチン」

**在宅へ戻る前に
一緒に食事を
作りませんか?**

Q：退院後、ソフト食を作ることはできますか?
A：脳卒中後の方は、噛む力や食べ物を送り込む力が弱くなっているので飲み込みの状態に合わせた食形態が必要です。たくさんの食形態があるので、栄養士と一緒に作ってみましょう。

常食

ソフト①

ソフト③

ミキサー

日時：ご家族様の都合とスタッフの予定を合わせて実施
場所：病棟ADL室
内容：言語聴覚士の摂食・嚥下についての講義
　　管理栄養士と一緒に嚥下食の調理実習をおこないます
持ち物：特にありません。エプロン、材料、調理器具は当院で御用意致します。

失語症友の会への参加

〇名称は『葵の会』（月に1回水戸で開催）
〇患者様・ご家族様との交流
〇他病院のセラピストとの交流

男性の方も是非！！
是非、私たちと一緒に
働きましょう♪

厚生労働大臣認定
子育てサポート認定企業
（くるみんマーク認定：平成２７年６月２３日）

●病院内保育所(フロイデキンダーガルテン）の運営

・２４時間・休日・学童・病児保育対応型保育施設

●女性の継続就業に関する支援

・育児休業取得率１００％　・ 短時間勤務制度の導入

●ワークライフバランスを促進させる取り組み

・１人あたりの残業時間の１４．７％短縮

●くるみんマークの認定状況

・全国２１３８の認定企業（医療機関は１４２機関）

・茨城県では２５企業（２番目の医療機関）

・県北地域では初めての認定企業

リハビリテーション事業部の
インスタグラムを始めました！

当事業部の情報や求人関連情報、
日々の活動をお届け！

<u>療法士絶賛募集中！</u>

詳細はこちらをクリック！！

Instagram

QRコードはこちら

@simura_rihabiri

https://www.instagram.com/simura_rihabiri?utm_source=qr&igsh=cG12YW14dWhieGVq